

相模

第529号
令和4年7月1日

www.samukawajinja.jp

S A G A M I



- 2 社務報告
- 4 國府祭について
- 5 浜降祭・相模薪能について
- 6 例祭のご案内
- 7 【特集】参集殿50周年
- 8 郵送による御祈禱のご案内
- 9 神恵苑だより・NY見聞録
- 10 青少年だより
- 11 相模夏の歌・人事
- 12 7月～9月 祭典・行事のご案内



神嶽山神苑 手水舎

【表紙】
第54回写真展入選作品
「お馬さんかっこいいな」

【題字】
神社本庁 総長
田中恒清

神嶽山神苑

【時間】
午前9時から午後4時まで
毎週月曜日は休苑
(祝祭日は開苑)

●茶屋「和楽亭」
抹茶と和菓子を
お楽しみいただけます
(500円より思召し)

神苑で寒川大明神との御神縁をお深めください ※入苑は御祈禱を受けた方に限ります



《石舞台公演》
7月以降の日程はホームページにてお知らせ
します



《方徳資料館》
寒川大明神の全国唯一の御神徳「八方除」につ
いての資料が展示されています



相模國 寒川神社

一、御祭神

寒川比古命(さむかわひのひこと)
寒川比女命(さむかわひめのみこと)

寒川神社は、寒川比古命・寒川比女命を奉祀申し上げ、二柱の御祭神を寒川大明神と奉称しています。
寒川大明神は、相模國を中心に広く関東地方を御開拓になられ、衣食住など人間生活の根源を開発指導されました関東地方の親神様です。

一、御由緒

当神社の創建は古く、『惣国風土記』には雄略天皇(457～479年)の御代に奉幣があったと記されています。また『寒川文書』には神亀4年(727年)社殿建立と伝えられ、『続日本後紀』には承和13年(846年)に神階五位下を授けられたと記載されています。さらには醍醐天皇の御代に制定された延喜式においては、相模國唯一の名神大社と定められ、当神社は少なくとも約1600年の歴史を有する古社といえます。

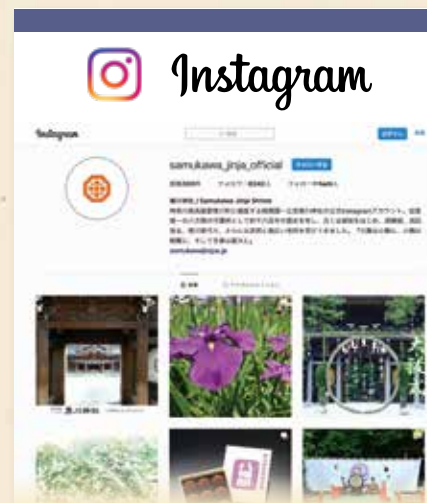
特に古くから唯一の八方除の守護神として、地相・家相・方位・日柄・厄年などに由来する災難をとり除き、福德開運をもたらし、日々の暮らしに限りない恩恵を与えて下さる御神徳は広大無辺です。

この八方除の御神徳は、全国各地より敬仰され寒川大明神を奉戴する崇敬者は年々増加し、篤い信仰を集めています。

一、御神域

神聖なる神嶽山を背に境内は約1万5000坪となっており、緑豊かな樹木に囲まれています。神門・手水舎に続いて、平成9年10月に厳肅の中にも絢爛に輝く銅板葺、総木曾檜造りの御本殿のほかに幣殿、拝殿、翼殿、廻廊などが完成致しました。

また御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、御社殿御造営10年を記念致しまして、大規模に整備を行い、平成21年に開苑致しました。



公式Instagram
samukawa_jinja_official



当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



公式チャンネル



当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。今後も様々な行事の様子を発信していきますので、皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



大注連縄奉製

浪速神楽講習会

全総代会

湘南ベルマーレ必勝祈願

裁許状下附式

第52回学齡児図画展

大注連縄掛け替え

相模塾

宮山神輿愛好会清掃奉仕

昭和祭

浦安の舞講習会

年参講大祭

祭典・行事のご報告

- 4月
- 1、15日 第52回学齡児図画展
- 1日 寒川神社少年館入館奉告祭
- 2、3日 宮山年参講大祭
- 3日 追儼祭副土奉仕継承
裁許状下附式
- 17日 第2期相模塾開講式
- 19、22日 浦安の舞講習会
- 29日 昭和祭
- 5月
- 2日 参集殿 桃山の間他
改装工事竣工清祓式
- 5日 國府祭奉告祭
- 相模國府祭御大祭
- 20日 客殿地下2階
機械設備更新工事清祓
大注連縄奉製清祓
- 31日 宮山職舎A2号解体清祓
- 6月
- 1日 寒川神社全総代会
- 宮山神輿愛好会清掃奉仕
- 7、9日 浪速神楽講習会
- 12日 ボーイスカウト寒川第二団
発団記念奉告祭

- 毎月1日・20日
月次祭併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祭
- 19日 第2期相模塾第2回講座
- 20日 大注連縄掛け替え
- 30日 水無月大祓式
並茅の輪神事
並大祓祈願祭
- 毎日 日供祭に併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祝詞を奏上

寒川俳壇 年間最優秀句決定

本紙「相模」に俳句を献じていただいたおります寒川俳壇の最優秀句が発表されました。

最優秀句には、根岸君子氏の句が選ばれ、一之宮賞が授与されました。

一之宮賞決定 (年間最優秀句)

さよならは
何時もこの橋
夏帽子
根岸 君子



寒川神社社務報告

年参講大祭

寒川大明神を崇敬する講社講員と宮山地区氏子の家内安全・疫病退散を祈念する年参講大祭が4月2日・3日に斎行されました。

例年、境内では祭典日にあわせて宮山総代による奉納演芸大会が行われていましたが、本年は昨年に続き、コロナ禍の影響に伴い中止となりました。

追儼祭副土奉仕継承 裁許状下附式

4月3日、御本殿において追儼祭副土奉仕継承裁許状下附式が執り行われました。

前任者である金子紋彌氏は平成11年より令和3年までの23年間、長きに亘り追儼祭の副土としてご奉仕いただき、多大なるご尽力に感謝の意を呈し記念品の贈呈が行われました。金子氏

の継承者として、島村茂雄氏にご就任いただくこととなり、裁許状が下附されました。

浦安の舞講習会

4月19日から22日にかけて、神職と巫女を対象とした浦安の舞講習会が開催されました。

昭和天皇御製「天地の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに波たたぬ世を」を基に、昭和15年の皇紀二六〇〇年を奉祝して作曲・振付されたものです。「浦安」とは、こころの安らかという意味で、平和を祈る心の舞として、全国の神社で奉奏されています。

受講生は、講習会を通して舞に取り組む心構えと御神前における奉仕の重要性を再認識するとともに、コロナ禍をはじめ、不安定な国際情勢に平和が戻ってくることを一心に願い、舞の習得に励みました。

宮山神輿愛好会清掃奉仕

5月1日、宮山神輿愛好会会員による参道の清掃奉仕が行われました。

愛好会は昭和52年に発足し、氏子として神道の伝統を尊び、会員相互の親睦と品位の向上を目的に活動しています。例年、國府祭・浜降祭・例祭・宮山神社神幸祭における神輿渡御をはじめ、多くの活動が行われていましたが、現在はコロナ禍の影響により自粛を余儀なくされています。

浪速神楽講習会

6月7日から9日にかけて、今回で52回目となる浪速神楽講習会が開催されました。

当講習会は第1回目より津守神社（大阪市西成区）宮司 今江隆道先生にご指導をいただいております。

浪速神楽は、祭典や神嶽山神苑の石舞台において奉奏されています。御参拝の折に雅で軽やかな笛、太鼓の音色が聞こえましたら、心静かに神人合一の場をお楽しみください。

大注連縄掛け替え

御本殿前に設置されている大注連縄の掛け替えが6月20日に行われました。

相模塾

相模塾は、御社殿御造営竣工20年記念として氏子崇敬者を対象に神社、神道を学び、日本の伝統文化を改めて知ることを目的として平成29年10月に開塾されました。

第1期はすでに終了し、その後コロナ禍の影響により2期目が中断されましたが、本年4月17日より感染症対策を施し再開されました。

第2期生は約100名にて、正式参拝を御本殿にて行い、境内施設などの紹介とオリエンテーションが行われました。6月19日には第2回が開講され「神社と神道の歴史」をテーマに古代の祭祀や神社信仰の形態について多くの塾生が熱心に聞き入り研鑽を積んでいました。

※現在、塾生の募集は行っておりません。
第2期生の終了時にホームページにて第3期生の募集を行います。



守公神

國府祭

本年の國府祭は、コロナ禍の状況を鑑みまして、神揃山における古式「座問答」をはじめとした神事、大矢場における各種祭典、神輿渡御を中止とした上で、六所神社において関係者のみで相模國府祭御大祭を斎行致しました。

5月5日午前9時より当神社において、國府祭奉告祭を斎行致しました。祭典には守公神、茅巻が御神前に献備され、参列は奉迎使として林総代長をはじめとした少人数のみで行いました。

奉告祭終了後、寒川神社、川勾神社、比々多神社、前鳥神社、平塚八幡宮の各神社の神職・関係者が六所神社に参集し、相模國府祭御大祭を厳肅に執り行いました。大磯町長が国司として参列、また五社の各奉迎使が集い、相模國の天下泰平と五穀豊穰、世界の恒久平和、さらには新型コロナウイルス感染症の早期終息が祈念されました。

茅巻奉製



國府祭奉告祭



各奉迎使



相模國府祭御大祭



【特別御朱印】 ※配布は終了しています

相模國府祭は、大宝律令制定以後の国家祭祀の現れでもある国司巡拝の様相を、現代に色濃く残す重要な祭典です。

祭典の斎行にあたり、感染症の拡大防止を念頭に考え、縮小した形での祭典となりました。来年の國府祭が盛大に斎行できることを祈念致します。

7月18日(海の日) 浜降祭について

本年の浜降祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑みまして、関係各所との協議を重ねた結果、ご参集の皆様のご健康と安全を最優先に考え、合同祭典、神輿渡御の全面的な中止が決定されました。

【祭典】 7月15日(金) 午前8時30分 浜降古式祭

18日(月) 午前10時 浜降祭奉告祭

19日(火) 午前11時 虫送り祭

※各祭典は関係者のみにて斎行致します

【浜降祭パネル展】

浜降祭の神事継承を目的として、神輿や神具、また記録写真、映像などを公開致します。

・期間 7月9日(土)から19日(火)まで

・場所 境内内庭

※さむかわ神輿まつりの行事もご紹介致します
※展示会場はマスク着用にてお願い致します



▲浜降祭 特別御朱印 7月1日から配布
初穂料：500円から思召し(数量限定)



◀浜降祭 YouTube
はこちらから



第五十三回 相模新能

相模新能は、終戦記念日の8月15日、先の大戦にて尊い命を捧げられた英霊への慰霊と、世界の恒久平和の祈りを込めて昭和45年より開催しております。幽玄の世界へと誘う古典芸能「能」を堪能し、日本の奥深き伝統をお楽しみください。

尚、新型コロナウイルス感染症の状況、また当日の悪天候等にて中止になることがあります

〔日時〕 8月15日(月) 午後5時30分開演／午後8時終演予定

〔場所〕 境内特設能舞台(雨天時 シンコースポーツ寒川アリーナ)

演出、演者 能 『簾』 中森貫太 ほか

狂言 『墨塗』 野村萬斎 ほか

能 『巻絹』 観世喜正 ほか

【受付開始】 7月1日以降の消印有効
※ 6/30以前の消印、記入漏れは無効

【規定人数】 300名(中学生以上)
※ 申込多数の際は抽選させていただきます
※ 8/1より順次鑑賞券をお送り致します

【申込方法】 往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号を
楷書で明記して申込 ※1人1枚 ※鑑賞券の転売禁止

【返信面】 郵便番号 住所 氏名 年齢 〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇〇 〇〇〇〇様 () (自身の住所・氏名)	【往信面】 253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 寒川神社 相模新能係 宮山三九一六 無地で お申し込みください。
---	--

【申込先】 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
寒川神社 相模新能係

【お問合せ】 0467-75-0004(代)
※往復はがき以外の方法ではお申込みはできません



寒川所縁の武士「梶原氏」のガイドブック梶原のススメ(寒川 ver.)
寒川町観光協会にて配布中(数量限定)

～能「簾」について～
「簾」はNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場する梶原景時の嫡男梶原源太景季の演目です。



奉賛金奉納者芳名が境内に掲示



50年目の参集殿

～寒川神社参集殿 これからの50年を～

寒川神社参集殿は昭和46年1月に地鎮祭、8月に上棟祭、昭和47年6月に竣工祭の後に開殿し、本年6月に50年の佳節を迎えました。開殿以降、「信仰を中心とする社会教化の殿堂」として、氏子崇敬者や神職の研修会、結婚式をはじめとした人生儀礼の場として活用されてきました。

時代は昭和・平成・令和と移り変わり、50年という半世紀の時間を経て、多目的な総合施設として氏子崇敬者の皆様からご利用いただき、信仰の広がりを持ててきました寒川神社と共に参集殿の役割も大きく成長してきました。

令和2年初頭より国内外はコロナ禍の時代となったことで、新しい生活様式に合わせたサービスの展開、殿内施設の改修工事を行い、さらには本年2月より新型コロナウイルス感染症のワクチン集団接種会場としての施設提供を行い、微力ながら地域への貢献活動を行っています。

今後も氏子崇敬者への教化活動、また寒川町の中心を担う施設として邁進していきます。

地鎮祭・起工式(昭和46年1月14日)



～これからの50年に向けて各所改修と新サービス～

- 平成31年4月 2階 飛鳥の間の改修
- 令和2年2月 2階 天平の間の改修
- 〃 3年2月 3階 衣装室の改修
- 〃 4年5月 2階 桃山の間、1階ブライダル室の改修



上棟祭(昭和46年8月25日)



竣工祭(昭和47年6月10日)



令和2年4月
デリバリーサービス開始



七五三プラン等の拡張



例祭は、全国の神社において年に一度、御祭神や神社に特別な由緒がある日や神社の創建日などに行われる祭典です。

当神社の例祭日の由緒につきましては諸説ありますが、明治44年に発行された『寒川神社志』によりますと元慶8年(884年)9月に朝廷より神階(日本において神道の神に授けられた位階)正四位下を賜り、昇階したことに對しての祝祭と記載があり、由緒の1つとして考えられています。

また当神社の例祭は、氏子崇敬者が寒川大明神の御神徳を讃え、日頃の御神恩に感謝申し上げる祭典として、神社本庁から献幣使が参向され、厳肅に斎行されます。

【祭典のご案内】
9月19日(月) 午後1時 例祭宵宮祭
午後2時 流鏝馬神事
9月20日(火) 午前10時 例祭

例祭にあわせて行われます神賑行事は7月1日現在、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑みつつ、検討中です。決定次第、ホームページにてお知らせ致します。

神恵苑だより

相談窓口

施設見学をご希望の方は下記の電話番号まで、お問合せください。

宗教法人 寒川神社 介護老人保健施設 神恵苑

電話 0467(75)8677 開苑時間 平日9:00～16:00

リハビリへの取り組み

リハビリの理学療法士の筒井と申します。

今回は施設の特徴やリハビリについてご紹介致します。当苑のリハビリは理学療法士・作業療法士・言語聴覚士という専門の療法師が揃っています。それぞれの専門的観点から訓練を実施、生活環境を整えながら、ご利用者様が気持ちよく過ごしていただけるよう日々連携しています。リハビリでは理学・作業療法士が、歩行練習や手先の訓練・脳活性のリハビリを行います。工作や編み物などの作業は楽しさを兼ねた良いリハビリとなります。

言語聴覚士は、お食事の嚥下（飲み込み）を判定して口腔体操や飲み込みの訓練を行います。個々に適したお食事の形は関係した専門職皆で検討しており、理学・作業療法士は車椅子の調整・介助スプーンなどを選定して『おいしく食べる喜び』を大切にしています。

施設では、鳴海苑長の指導の下、看護師・介護士が中核となってケアを支え、管理栄養士・薬剤師と共に大きなチームで一人一人を支えています。昨年から歯科医師の定期的な指導により、誤嚥や肺炎予防への取り組みを見直しました。介護職員も歯磨きの方法・ケア用品の選定などを学んで口腔ケアを強化、専門性を上げてきています。次にリハビリをしてご自宅に戻る

◆介護相談会のご案内◆

介護相談、介護についてご不安な事について一緒に考えてみませんか？（要予約）

【日時・場所】
8月6日（土）
午前10時から11時まで
※神恵苑にて開催

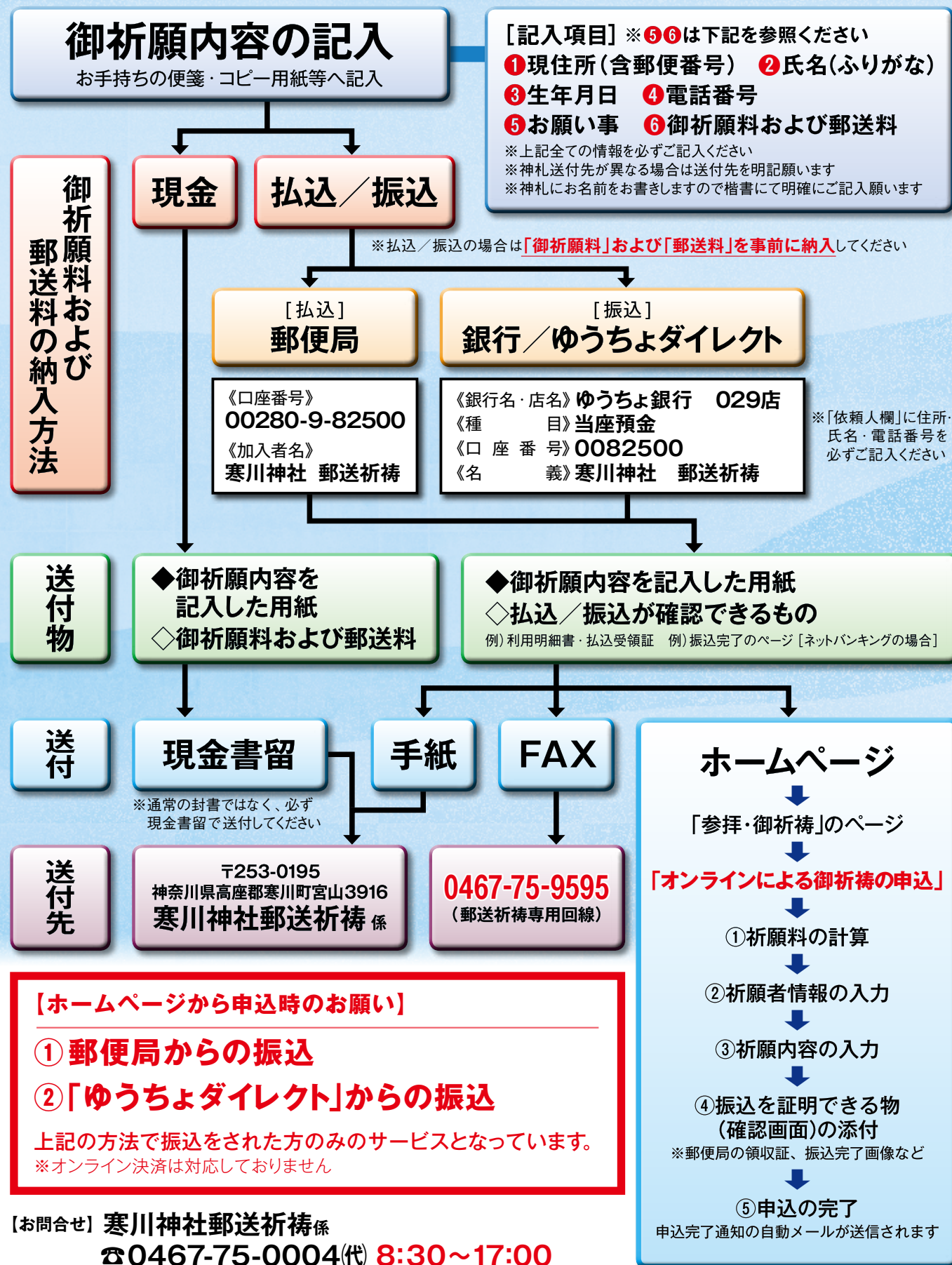
【お問合せ】
0467(75)8677
（担当：杉崎）

理学療法士 筒井亜樹
「在宅復帰」についてお話し致します。当苑では看護・介護スタッフは、日常生活の中で利用者様と一緒に歩いたり、トイレ訓練を行なうなどの取り組みがあります。生活の中で立つ機会・歩く機会をいかに多く出来るかがカギとなるため、職員全員での協力が欠かせません。「おむつからトイレに行けるように」「歩けるように」自立へと導きます。ご家族様の意向も伺いながら、これまで多くの方が元気に「自宅へ戻られました。リハビリとは、『楽しみや生きがいのある生活を取り戻す』ことが本来の目的です。もちろん歩くことが全てではありません。障害を負ったとしても、ご自宅に戻り、車椅子や便利な道具・サービスを使って出かけたり、新しい趣味に没頭することも可能です。私達はそのような方向性を相談員やケアマネージャーがご提案をして『これからの生活』を形づくりします。経験のある各スタッフが希望のもて毎日よりと支援致しますので、ぜひご利用ください。

◎郵送による御祈禱のご案内◎

当神社では、さまざまな事情により参拝が叶わない方々のために、郵送による御祈願を承っております。下記要領にてお申込みいただけます。なお、お電話でのお申込みは承っておりません。

◆ホームページ上においても郵送祈禱の申込が可能です◆



NEW YORK 見聞録

特別編

寒川神社 権禰宜 中西正史

「寒川」の名前が掲げられた子供神輿、 ニューヨーク市内を練り歩く



〈総領事館訪問〉

去る5月14日、米国ニューヨークで日本文化を紹介するジャパン・パレードが開催され、中心部マンハッタンの市中を伝統芸能や武道、ダンスなど90団体約2,400人の参加者が行進しました。このパレードに平成28年に当神社より市内のブルックリン植物園に寄贈された子供神輿が清祓の神職に続き、地元ニューヨークの日

本語学校の生徒達によって担がれました。沿道には2万人を超える見物者が集まり、パレードの様子は日米の主要メディアで大きく報道されました。

このパレードは、平成19年より日本文化を紹介するジャパンデーの特別行事が市内セントラルパークで始まり、2年前に企画されていたものが新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となり、今回2年越しの開催となったものです。

主催者である在ニューヨーク日本国総領事・大使の森美樹夫氏は本パレードを通じ「日本人のニューヨークに対する感謝の気持ちを表現できた」と述べ



〈神輿パレード〉



〈神輿パレード〉

られ、利根宮司には総領事館訪問の際、当行事への参加について感謝と労いの言葉をいただきました。

BS 青少年だより

ボーイスカウト
寒川第二団

5月3日(こどもの日)
「団の集い」開催

5月3日に「団の集い」として、NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の1人、梶原景時のゆかりの地を訪ねて、町内のポイントラリーを開催しました。ポイントの場所は寒川町観光協会、八幡大神、一之宮天満宮など計7か所あり、班の仲間と協力しながら2万5千分の1の地図を頼りに巡り、場所によっては計測やロープワーク、救急法という課題に取り組み、班対抗でポイントの獲得を競い合いました。最後には優秀班を発表して表彰を行いました。

餅つき、バザー、スカウトの体験入隊の受入れ、ボーイスカウト



〈ロープワーク〉



〈救急法〉

スカウト募集中! 小学1年生以上の男女

問合せ 寒川神社少年館内
ボーイスカウト事務局 Tel.0467-74-0551



〈開会セレモニー〉

まつりなどの恒例行事の開催が難しい中、来年の令和5年は発団50年の大きな節目を迎えます。コロナ禍によって活動が制限されている中、今回の「団の集い」は、団内の交流と活性化を図ることを目的として開催致しました。団として初めての試みではありましたが、当日参加した多くの団関係者は、青空の下で有意義なスカウティング活動が出来たと話していました。

8月には第18回日本スカウトジャンボリーが開催され、当団から総勢23名のスカウトと指導者が参加します。これからはジャンボリーに向けたキャンプを実施する予定です。

青少年だより 寒川神社少年館

令和4年度 入館式・活動の様子

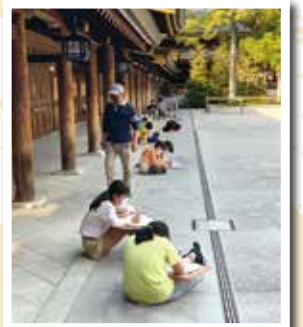
4月1日に寒川神社少年館の入館奉告祭、入館式が執り行われ、11名の新入館生を迎えました。未だに新型コロナウイルス感染症の流行が続いていますが、4月より感染症対策を講じながら、学年を分けて行っていた茶道・美術・書道の各講座も通常通り、全学年を対象とした形に戻って行っています。3年ぶりに音楽講座も再開され、久しぶりに館生たちの元気な歌声を聞くことができました。

5月3日にはシンコースポーツ寒川アリーナにおいて寒川町剣道大会が開催され、少年館より5名の館生が出場し、2位・3位・敢闘賞に入賞という素晴らしい成績を納めました。館外活動としては5月29日に寒川ロータリークラブ主催の相模川河川敷クリーンアップ清掃活動が行われ、暑さが厳しい日



でしたが多くの館生と保護者にご参加をいただきました。

現在、少年館には60名の館生がいます。少しずつですが、例年通りの活動が戻ってきているように思います。今後も日々の活動を通して、館生たちが健やかに成長してくれることを願っています。



寒川俳壇



相模夏の歌

相模詠草



会話なき仏の母へ新茶の香
振り上げし鎌に立夏の風を受け
陽炎や欠伸を殺した鬼瓦
梅雨寒やなかなか通らぬ針の針孔
桜並木徐行して行く介護バス
全身にまとふ産毛の今年竹
花筵宴の余韻折りたたむ
大き口日差し飲み込む紫木蓮
海風に横たはりても松の花
おぼつかぬ梯子の足や剪定す
春炬燵一つおぼえの鶴を折る
春風や彫りのうすれし芭蕉句碑
古びゆく終の棲家や暮の春
吟行や帰りて入る春炬燵
風白し今を盛りの梨の花
呑み干してため息をつく新茶かな

金子 つち
松本美智子
伊藤 公一
根岸 君子
菅沼うめの
新井 泰春
菅沼 保幸
宮入 つる
金子 晴子
飛石 槿花
猿渡 弥生
倉谷 節子
岩田美代子
須田 柚川
竹村真砂美
四ツ車梢月

【寒川俳壇】
・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

点々と枝先までも芽ぶきて幾日柿の若葉の朝日に光る
カラフルなカバンが並ぶ通学路初顔子等の何と愛らし
テレビにて写し出されし山つつじ祖父の思い出よみがえりくる
桜散り色とりどりの草花が庭いちめんにはこらしく咲く
悲しみは突然に来る鈴虫を共に育てし友の逝きたる
寒空に水仙の花寄りそいて妻亡き庭に吾をはげます
あざやかなオレンジ色の君子蘭咲くにしみじみ亡き妻思う
空の曇鮮やかに燃え日が昇る今日一日の安泰願う
定年後の旅を楽しみに語り合い果たすことなく逝きし亡夫想う
川土手にスマイル、タンポポ、レンゲ草小川にめだかの昭和も遠し

【相模詠草】
・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

亀山 文子
小林 篤子
稲垣 武子
土屋トミ子
徳江 道子
清水 洋一
二宮 昭雄
宮治友美枝
山根喜美代
杉本 照世

7月以降のお知らせ
新型コロナウイルス感染症の影響により、7月1日現在の予定を掲載しております。
変更があり次第、ホームページにてご案内致します。

7月 文月

15日 午前8時30分 浜降古式祭
18日 午前10時 浜降祭奉告祭
19日 午前11時 虫送り祭

8月 葉月

15日 正午 平和祈願祭
午後5時30分 相模薪能奉告祭

9月 長月

19日 午前10時 商工祈願祭並献灯奉告祭
午後1時 例祭宵宮祭
午後2時 流鏑馬神事
20日 午前10時 例祭
23日 午前10時 安藤由勝大人命
伊集院直彦大人命
他命等の慰霊祭
午後1時 末社御祖神社
秋季霊祭並合祀祭
29日 午前10時 末社宮山神社例祭
毎月1日・20日
午前8時30分 月次祭(9月20日除く)



例祭



流鏑馬神事



相模薪能

●末社御祖神社秋季霊祭 並合祀祭 9月23日(秋分の日)

神嶽山神苑内に鎮座している末社の御祖神社は、宮山在住の方を中心に結成された御祖講と呼ばれる講員の祖先がお祀りされ、春と秋の2回に霊祭が斎行されています。



●末社宮山神社例祭 9月29日

宮山町内の氏神様として崇敬されている宮山神社の例祭が斎行されます。宮山神社は、明治末から大正時代にかけて宮山7つの地域の神様を合祀した神社であり、八柱の御祭神を奉斎しています。



●虫送り祭 7月19日

田畑の作物を虫害や天災から守り、その年の豊かな稔りを祈念します。「虫送り」は古くより農村部を中心に全国各地で行われてきた伝統行事です。



●平和祈願祭 8月15日

昭和20年8月15日に終戦を迎え、大戦の矛をおさめたこの日、末社宮山神社境内に建つ平和塔「和光」の前にて、世界の恒久平和を祈念します。本年は終戦より77年を迎えます。



新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みについて

◆寒川神社 境内における対応◆

- ・境内での**飲食、食べ歩き等の行為は感染症対策の観点よりご遠慮願います**
- ・境内各所への消毒液の設置、不特定多数の方が触れる物への消毒の徹底しております
- ・授与所・神嶽山神苑・方徳資料館は通常通りの対応をしております

◆寒川神社 御祈禱の対応◆

- ・御祈禱申込所の入口にて**非接触型体温計**にて検温致しますので、ご協力ください
※発熱・軽度の咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある方は、**御祈禱をご遠慮いただく場合がございます**のでご了承ください
- ・控室では湯茶接遇は行わず、御祈禱時の格衣(白いお召し物)の着用もいたっておりません
- ・御祈禱を受けられる方の人数制限を行い、参拝者同士の接触を避けられるように案内人数を制限しております
- ・**郵送による御祈禱並びに授与品の郵送対応を承っております**(御神前に上がらずに神札をお持ち帰りいただく方法を承っております)
※授与品はホームページに掲載しております

◆寒川神社、寒川神社参集殿 職員の対応◆

- ・マスク着用の上、事務所内にも消毒液を設置し、消毒の徹底しております
- ・出社前の検温を徹底し、感染が疑われる症状の職員に関しては出勤を控えております

◆寒川神社参集殿の対応◆

- ・参集殿正面玄関に**サーマルカメラを設置して入館者の検温**を行っております
- ・入場口の制限、混雑時には宴会場を開放するなどの**3密防止対策**を行っております
- ・不特定多数の方が触れるドアノブやエレベーターボタンなどは適宜消毒を行っております
- ・各フロアに消毒液を設置し、飛沫防止のため受付に仕切りを設置しております
- ・規模や人数などを考慮した会場の確保、時間帯別フロア貸しや全館貸し切りにするなどの対応を行っております
- ・会場内のテーブルでは、適度な間隔が確保できるよう椅子を配置し、飛沫防止のためのアクリル板を設置しております
- ・料理の提供は個人盛りとし、テイクアウトの料理もご用意しております



郵送先・問合せ先

〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 寒川神社 教学部 教化宣布課 写真展係 電話 0467(75)0004(代)

- ◆作品色、サイズ 白黒・カラー
(キャビネ以上、4ツ切・6ツ切・A5・B5・A4・B4サイズ、ワイド可)
※つなぎ、合成・組写真は不可
- ◆出品点数 1人：5点以内「寒川神社に関係がある祭典や社頭風景写真」
※未発表のもの
※ホームページにおいても出品写真を公開致しますので、データ媒体を持参ください。
- ◆応募期間・方法 10月1日(土)～23日(日)まで 出品表を必ず添付ください
持参時：寒川神社社務所 午前8時30分から午後5時まで
※郵送も可
- ◆展示期間 11月10日(木)～23日(水) 会場：寒川神社境内回廊
- ◆表彰式 11月23日(水) 午前10時 新嘗祭にご参列後、寒川神社参集殿にて開催予定
- ◆各賞 寒川神社宮司賞、金賞、銀賞、銅賞、特別協賛賞など
※出品者には参加賞あり

◆注意◆

- ・写真作品の著作権は、撮影者に帰属しますが、展示期間終了後、当神社の広報等の目的範囲内で、社報「相模」または他の媒体にて使用することがあります。
- ・使用にあたり撮影者に対して個別にご連絡は致しません。出品にあたり、被写体の肖像権・著作権には十分ご留意ください。人物を被写体とされている場合は、写真展出品の承諾を得た上で出品願います。
- ・当神社は、写真展応募にかかる肖像権・著作権等の諸問題についての一切の責任を負いかねます。(出品された作品は返却致しません)
- ・作品出品時点において、上記内容をご承諾いただいたものと見做します。

寒川神社

祭典・行事のご案内

7月～9月

～木札のご紹介～

毎月1日の月次祭にご参列された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて1体2,000円で頒布しております。



少年館こども俳句

かしわもち ひとりでぜんぶ たべたいよ 蓮見 悠名

かみなりは ごろごろどつかん うるさいよ 山下 翔輝

こいのぼり 風ふけばおよう 空のうえ 三枝 美月

はのはの日は ママにおてがみ 「ありがとね」 後藤 勇斗

こいのぼり みんなをながめ ゆうゆうと 滝本 翔

母の日に 日ごろの思い 伝えたよ 赤間 絵菜

50th Anniversary 衣裳～お食事までご用意しております を記念して新プラン誕生

2Day's

【特別な2日間】前撮り～挙式・披露宴まで出来るプラン

MAX10 マックステン

10人以下でお祝い！家族プラン

七五三

10月～12月までの七五三バックと 1月～9月の混雑を避けた新バック

千歳コース

西洋会席コース

初宮

衣裳・美容・料理を組み合わせたプラン

50周年 寒川神社 参集殿

様々なシーンでご利用いただけます

ご予約・お問合せは
Tel: 0467-75-5555
HP: <https://sanyuden.net>

祝祭日には国旗を掲げましょう

八方除 相模國一之宮 寒川神社

JR相模線「宮山駅」より徒歩5分、圏央道「寒川北インター」より1km

次号『相模530号』は令和4年10月1日に発行します

公式 インスタグラム

Youtube 公式チャンネル

公式ライン アカウント

寒川神社 ホームページ

編集後記

全国のお祭りが少しずつ再開してきています。毎年毎年、伝統神事は人から人へと継承されます。大切なことを記載していくこともありすが、根幹には地域の氏子の口伝と経験が多くの祭事を支えており、現在も継承し、伝わっています。地域それぞれのお祭りの復活と再開を祈念しています。

(俊)